

# Nature Conservation Seminar

第2回自然保護セミナー

自然保護セミナー（Nature Conservation Seminar）は、筑波大学自然保護寄附講座が主催する公開セミナーです。自然保護寄附講座の履修生だけでなく、どなたでも自由にご参加いただけます。

講演者：藤稿 亜矢子先生（Dr. Ayako TOKO）

（東洋大学国際地域学部国際観光学科准教授）

テーマ：

自然保護の制度的変遷：

自然保護の困難にどのように立ち向かうのか？

Institutional Transition of Conservation:

What are the difficulties and solutions?



日時：2016年7月7日（木）15：30～17：30

場所：第二エリア 人文社会学系棟 B216

自然保護の施策や方法論は、過去のさまざまな失敗を教訓としながら時代と共に進化してきました。たとえば、天然記念物のように特定の希少種を保護する施策から、より広い生息域保全へ、また現在では生物多様性保全を意図することが基本となっています。このような自然保護におけるトレンドの変化は、自然保護の難しさを克服する為に世界中で成されてきた試行錯誤の結果であり、それを知ることは同じ失敗を繰り返さない為にも重要です。

今回の講義では、こうした自然保護の移り変わりをマクロな視点で解説しながら、現代においてより良い自然保護施策とは何かを、皆さんと一緒に考えていけたらと思います。

The methods and institutions of nature conservation have evolved for years with worldwide efforts to overcome past failures. Such transitions of conservation trend could show us key points to remind for further successful conservation. Therefore in this lecture, I try to illustrate historical transitions of conservation trend with also showing conservation challenges so that we can discuss together better conservation methods.

#### 【藤稿亜矢子先生の略歴】

東洋大学国際地域学部国際観光学科准教授。2009年東京大学大学院新領域創成科学研究科自然環境学専攻修了。環境学博士。自然環境保全と持続可能な利用に関わる研究を経て、2005年よりWWF（世界自然保護基金）ジャパンに勤務。国内外の政府、企業と協働し、自然保護プロジェクトに従事。2014年より現職。一般社団法人環境情報科学センター理事。笹川平和財団太平洋島嶼国基金専門委員。

自然保護セミナーは、誰でも自由に参加できます。

聴講を希望される方は、そのまま会場にお越しください。

問合せ先： 筑波大学自然保護寄附講座事務局担当 筒井・八十島

E-Mail： [nature@heritage.tsukuba.ac.jp](mailto:nature@heritage.tsukuba.ac.jp)

Tell： 029-853-6344

HP： <http://www.conservation.tsukuba.ac.jp/>

